

# カプセルゲル<sup>®</sup> H2を用いた処理例

## レジスト廃液 アルカリ凝集処理

### ■特長

- 中性以上で処理するため炭酸による発泡はありません
- ガム状ではなく濾過性の良いフロックが沈殿します
- 上澄水が酸性になっても樹脂の析出と発泡はありません

### ■処理方法

1. 廃液を無機薬剤でpH 11に調整します
2. カプセルゲル H2を添加します
3. 無機薬剤を添加します
4. 高分子凝集剤を添加します

### ■メカニズム

- 網目状のカプセルゲル H2が廃液中の樹脂を捕集し、無機薬剤を添加することで、カプセルゲル H2はゲル化します
- 廃液中の炭酸イオンは無機薬剤の添加により炭酸カルシウムとして沈殿するため、炭酸による発泡がありません

